



幼稚部・小学1年生合同親子遠足

5月19日(日)にコーンウォールパークで行われた親子遠足は、例年になく保護者・教職員が数年越しで夢にまで見た、見事な快晴の下での開催となりました。入園・入学から一ヶ月が経ってお友達や先生に慣れてきた頃とはいえ、保護者の方と一緒に活動は子どもたちにとってはやはり格別なようで、いつも以上の活気とあふれる笑顔に周りの大人たちは目尻が下がりっぱなしの一日でした。

始めの会に続いて「輪投げ・靴飛ばし・長縄跳び・障害物走・文字探し(オリエンテーリング)」各種目、それぞれエリアを区切って同時進行しました。真剣な顔で種目に取り組む子、列に並んでワクワクしながらやり方を観察している子、聞きたいことを先生に一生懸命伝えようとしている子、探し途中の文字についてお互い声を掛け助け合っている子、みんな初めての体験に意欲を持って取り組んでおり、長時間の集団活動にも自然と親しんでいる様子でした。お弁当の時間を挟んでからの午後の活動「お題リレー・じゃんけん列車」も、保護者の皆様にもご参加いただき大いに盛り上がり、非常に楽しい時間となりました。

オークランドで、日本の学校行事の形態をなるべく維持しながら続けていくことは、今回のように保護者と教職員の協力無しには叶えられません。この親子遠足がきっと大きくなってからも何かしら子どもたちの心に残る、豊かな経験となってくれたのではないかと思います。ご参加、ご支援くださった皆様、誠にありがとうございました。(邊)





中学部の活動 (VOS／漢字統一テスト)

本校には、幼稚部、小学部、中学部があります。先月は幼稚部と1年生の親子遠足が行われました。ここでは、中学部の活動について紹介します。

中学部は、A・Bコースは火曜・木曜の6時から、Sコースは土曜の12時25分から授業を行なっています（Aコースは、隔週で土曜の授業もあります）。小学部との違いはあれこれありますが、まずは学習面での大きな違い2つについて紹介させていただきます。

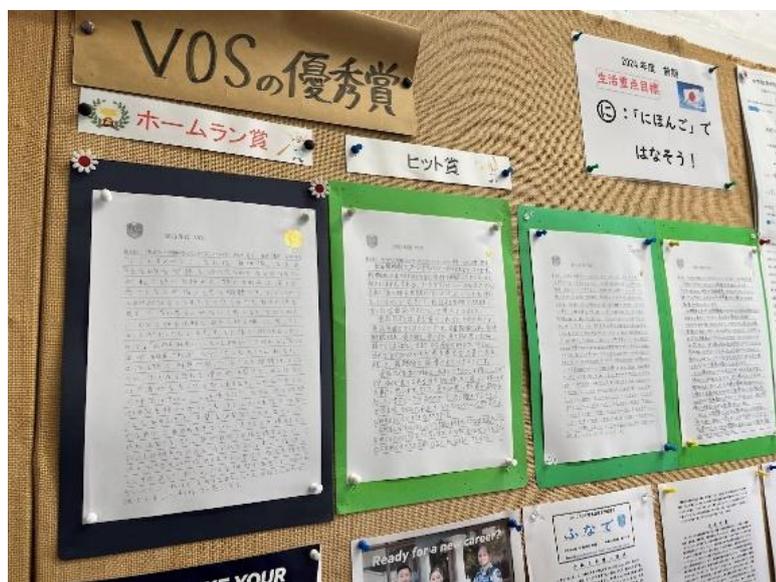
1つ目は、VOS（Voice Of Students）と呼ばれる作文です。年5回、中学部全コース全学年で行われ、「私の好きな曲」などの身近なものから、「本当の豊かさとは」などの抽象的なものまで、お題はさまざまです。集められたVOS作品の中から、一次審査、二次審査を経て、ホームラン賞・ヒット賞・特別賞の受賞作品が選ばれます。受賞作品は職員室前の掲示板に貼ってあるので、機会があれば是非ご覧ください。中学生たちの感じていること、考えていることに触れることができます。

2つ目は、統一漢字テストです。Aコースのみになりますが、全学年対象で年6回行われています。この漢字テストの出題範囲は、6回で小学校・中学校の学習漢字を網羅する総まとめテストであり、回数が進むにつれて難しくなっていきます。全ての学年にとって未習漢字も含まれるため大変だと思いますが、同じ範囲のテストを年6回、3年間合計18回のテストを行うことで、漢字を繰り返し学ぶ機会が得られます。テスト後の講評には、参加人数、平均点、満点と90点以上の生徒の氏名と、間違いやすかった漢字についてのコメントが書かれています。この講評も職員室前の掲示板で読むことができます。また昨年度、全6回全てのテストで100

点、年間総得点600点を獲得した人に贈られる「漢字博士賞」を受賞した生徒がいます。この賞は通算二人目で、なんと10年以上ぶりです！彼女の取り組みと努力に心からの敬意を表したいと思います。

今回は小学部との2つの違いを紹介させていただきましたが、他にも中学部ならではの違いはまだあります。教科書で扱う言葉が格段に増えるため、心身の成長に見合う語彙力をもって自分自身を表現する力をつけていくこと、その心身の成長に伴ってクラスメイトとの関わりが深まっていくこと、行事などの主要な役割を任せ、責任感やリーダーシップを培う機会が増えることなどは、中学部の特長とも言えます。

「宿題やテストは大変だけれど、クラスメイトに会いたいから（補習校に）来る。」という言葉をよく聞きます。卒業という終わりを見据えた中学生は、クラスや補習校に対する愛情が深く、彼らがかげがえのない時間を過ごしていることを実感します。そしてそこに関わることができることに、私達教職員も大きな喜びを感じます。現地校も忙しくなる中、中学部のみなさんの頑張りにはいつも頭が下がります。小学部のみなさんにとってはまだまだ未知の中学部の良さが、今回少しでも伝えられていたら幸いです。（脇）



【VOS 作品掲示(職員室前)】



【2023 年度 漢字博士賞】
おめでとうございます！

【VOS】めざせホームラン賞！（作文のコツは？）

1 字数制限を守る。

作文は、与えられて字数を最大限に生かすことが大事。できるだけ最後の行まで書くようにする。

2 題材に個性を出す。

他の人が書かないと思う独自の内容にする。

3 自分自身の体験や考えを書く。

何かで調べた言葉や一般的な主張だけでなく、自分自身が実際に経験した事をもとに、自分の言葉で書く。（簡単な言葉でよい。）

4 「書き出し」の工夫をする。

最初の文章が、とても大事。読み手を引き付ける工夫をする。（会話文や疑問文から始める等あるが、ワンパターンにならないように。）

5 段落構成を明確にする。

「はじめ・なか・おわり」「起承転結」等を考慮して作文する。

毎回、素晴らしい作文が多く、感動しています。難しいことを書こうとせず、自分自身を見つめ直し、自分が知る範囲の言葉や漢字を使い、丁寧な文字で書くことが、読み手を引き付けるコツだと思います。中学部の皆さんの作文を楽しみにしています。(鈴木哲)

6月の主な予定	
4日(火)～	Aコース中学部前期中間テスト週間開始
4日(火)～14日(金)	Bコース授業参観・学年会
16日(日)	漢字能力検定試験
18日(火)～21日(金)	Bコース保護者面談
20日(木)～22日(土)	安全教室
25日(火)	Aコース中学部統一漢字テスト②
28日(金)	休日(マタリキ)
29日(土)	SコースSっ子集会
7月の主な予定	
8日(月)	冬休みスタート
23日(火)	授業再開